

社会資本総合整備計画

鳥取県 米子市

平成27年3月

社会資本総合整備計画

平成27年3月16日

計画の名称	米子駅周辺地区における交通結節点の機能強化			
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)	交付対象	鳥取県米子市	
計画の目標				

JR山陰本線で分断されている米子駅周辺地区において、交通結節点としての都市交通の円滑化を図ることが喫緊の課題となっているが、「米子市交通バリアフリー基本構想」及び「米子市中心市街地活性化基本計画」を策定し、課題解消及び地域の活性化を目指しており、自由通路、駅南北広場の整備を一体的に行うことにより、分断を解消し、交通結節点としての都市交通の円滑化、歩行者等の利便性の向上を図るとともに、バリアフリー化による高齢者等の交通弱者に配慮した街づくりを行う。

計画の成果目標(定量的指標)

- ・米子駅南北自由通路及び駅南広場の整備により、米子駅南北地区の連絡が可能となる自由通路の1日あたりの通行者数を7,900人とする。
- ・利用が増えているハイルーフ車等(ミニバン型車両や大型の乗用車)の駐車に対応するため、米子駅南北広場におけるハイルーフ車等が駐車可能な区画数を、31区画から130区画に増加させる。
- ・米子駅前バスターミナル内のバス停留所について、バリアフリー新法に規定する道路移動等円滑化基準(歩道部分の車道に対する高さを15cm)の適合率を0%から100%に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

米子駅南北自由通路の1日あたりの利用者数を計測する。  
 最終目標値7,900人⇨7,186人【駅利用者見込数(H31末):推計人口143,729人×5%】+719人【自由通路のみ利用する者:7,186人×10%】  
 米子駅南北広場における駐車区画のうち、ハイルーフ車等が利用可能な駐車区画数を算出する。(当初現況値及び中間目標値は、駅北広場のみの数値)  
 最終目標値130区画=100区画【駅北広場(駅前地下駐車場)】+30区画【駅南広場】  
 バスターミナル内におけるバス停留所の道路移動等円滑化基準(歩道部分の車道に対する高さを15cm)への適合率を算出する。  
 (歩道部分の車道に対する高さが15cmであるバス停留所数) / (バス停留所内のバス停留所総数) × 100

定量的指標の現況値及び目標値			備考			
当初現況値	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)				
—	—	7,900人				
31区画	100区画	130区画	当初現況値:駐車可能区画110区画中31区画がハイルーフ車等の駐車可能区画(平成27年3月現在)			
0%	100%	100%				
全体事業費	合計(A+B+C) 4,800百万円	A 4,800百万円	B 0百万円	C 0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

交付対象事業

A1 道路事業													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						
											H27	H28	H29	H30	H31		
13-A1-1	街路	一般	米子市	直接	米子市	S街路	改築	(仮称)米子駅南北自由通路(自由通路)	自由通路 L=0.1km	米子市						4,130	
13-A1-2	街路	一般	米子市	直接	米子市	S街路	改築	米子駅目久美町線(駅南広場)	広場面積 A=0.5ha	米子市						480	
13-A1-3	街路	一般	米子市	直接	米子市	S街路	改築	米子駅境線ほか2(駅北広場)	広場面積 A=0.9ha	米子市						190	
合計																4,800	

B 関連社会資本整備事業													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)							
											H25	H26	H27	H28	H29		
合計																0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

C 効果促進事業													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)							
											H27	H28	H29	H30	H31		
合計																0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

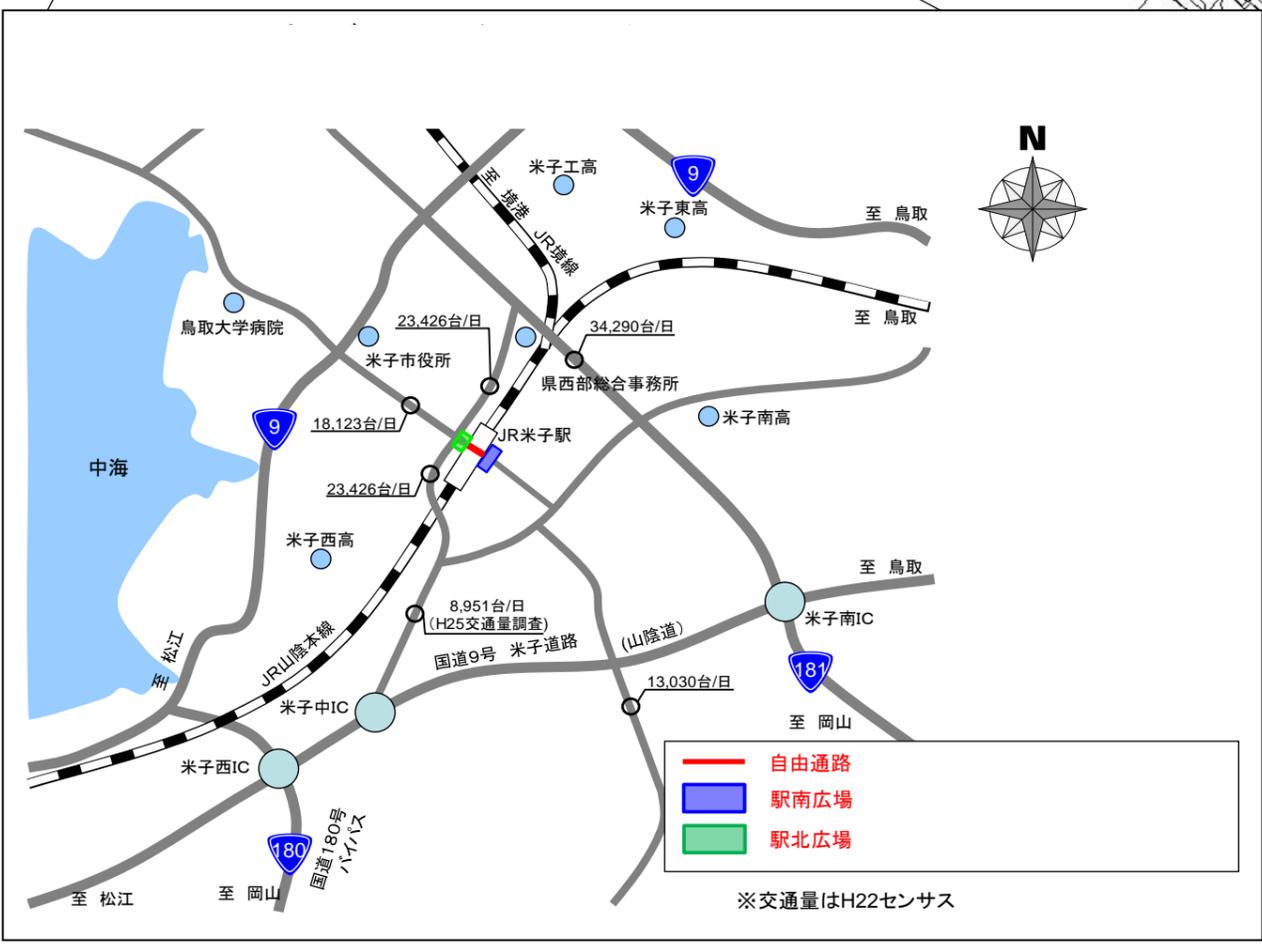
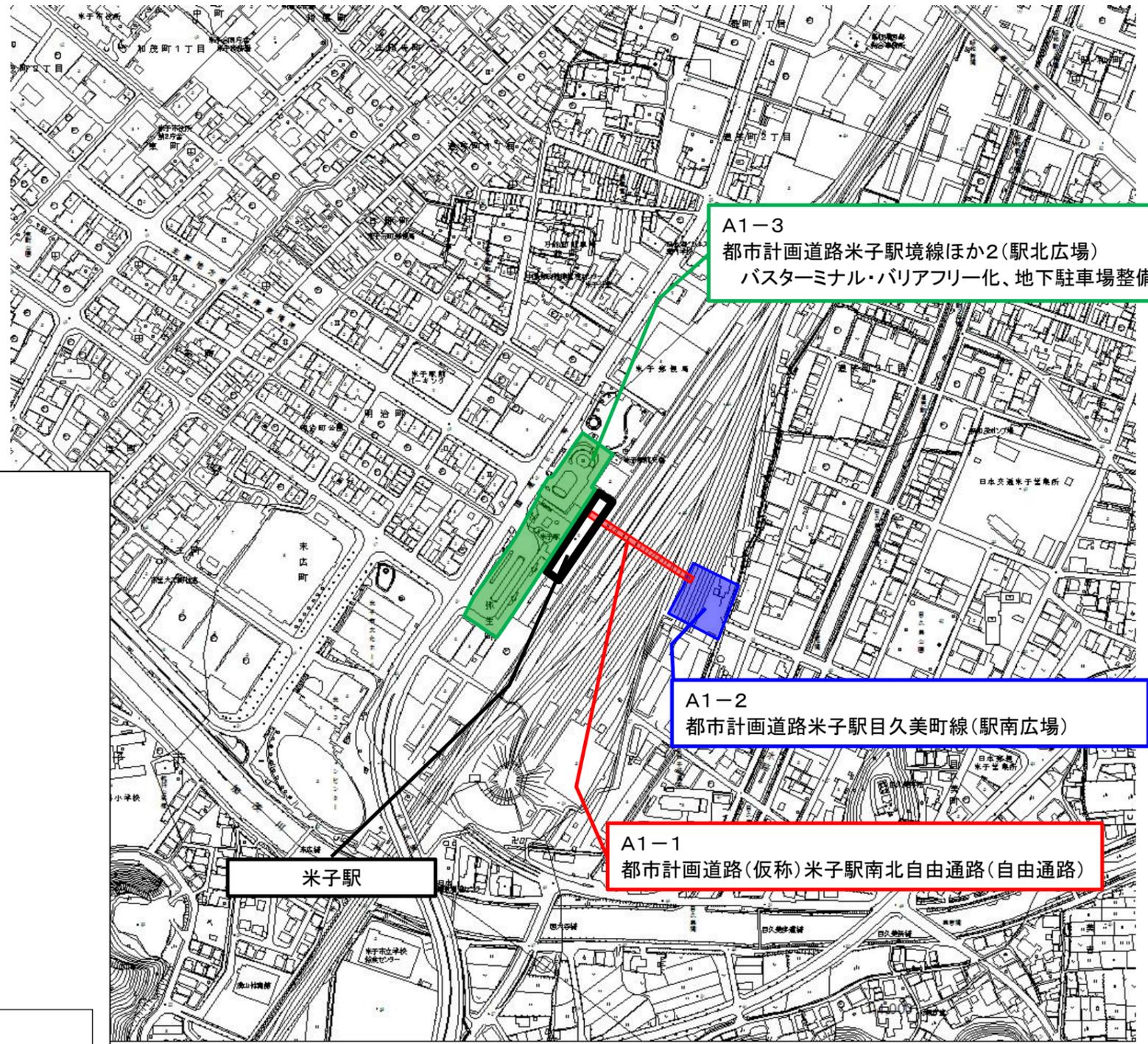
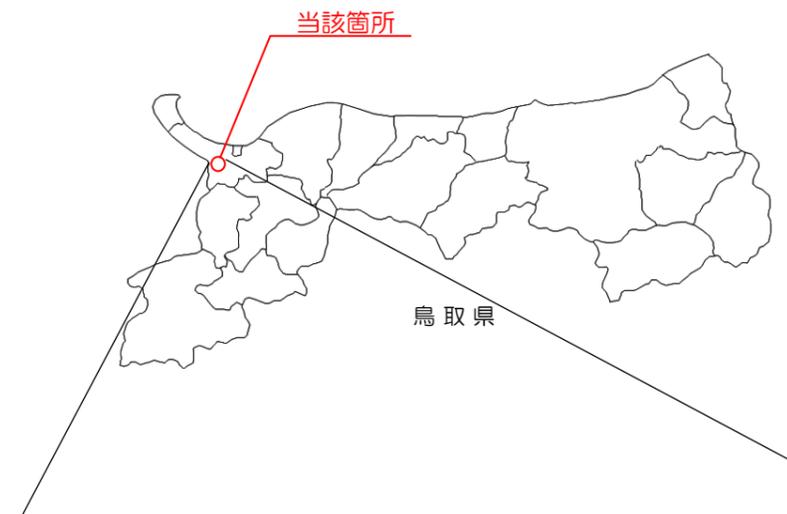
その他関連する事業													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)							
											H25	H26	H27	H28	H29		
合計																	

A'	0百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	0.0%
----	------	----	------	----	------	-------------------------------------	------

(参考様式3)

(参考図面)

計画の名称	米子駅周辺地区における交通結節点の機能強化		交付対象	鳥取県米子市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：米子駅周辺地区における交通結節点の機能強化

事業主体名：鳥取県米子市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性が確保されている。	○
②地域の課題と整備計画の目標の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
③目標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④十分な事業効果が発揮される。	○
⑤事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①事業実施に向けた機運がある。	○
②計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○